

一般質問



川上智子

問 教育委員会しっかりせよ

答 反省し、協議する

川上

共働きの家庭が安心して働ける環境は整っているのか。放課後子ども教室の現状と課題を問う。

川上教育長

葉山小週4日・中央小週3日・精華小月1日実施している。指導員と実施場所の確保が課題である。

川上

課題点について委員会は、もっと努力すべきではないか。長期休暇中（夏休み等）の支援はどうなっているのか。

川上教育長

もう少し積極的にといい点では反省している。夏休みについては、昨年より頻度を高めるよう現在学校と協議中である。

川上

平成23年度から3年間認定子ども園職員の人事交流が行われた。この間得たものとそれらを今後どのように生かしていこうと考えているのか。

川上教育長

指導方法・環境構成・実技など多くを学び、保護者や同僚の先生方にも影響や刺激を与えた。3名の職員には、今後の子育て教育においてしっかり研修の成果を生かしてほしい。

問 人事交流の成果と今後は

答 生かせるよう努力

ちよつと一言

「元気に、そして未来へ」

下元隆志

私は白石地区在住で、PTA、子供会、地域活動などに取り組んでいます。

地域活動においてはS・I・C（白石クラブ）と称し、当地区活動を中心に町内の各団体の皆様方との交流を通じて町全体として活力ある地区づくりが出来ないものかと活動しています。

当事業の一つに「新社会人を祝う会」があります。これは当地区在住18〜19才の若者を対象に大人になる一つの区切りとして進学、就職する若者を地区をあげて祝いそして送り出すというものです。

昨今の若者にとって近くて高知市内、県外就職、また進学という現状もある中、「見送る会」的などこか淋しい気持ちになるのはご家族の皆さんと同じです。限界集落の自然の流れと言えればそれまでですが、やがて我が子を見送る日も遠い未来ではありません。

私がこういった事業を行う上で思う事は、この若者達が休みを利用し帰省する際また再び生活する機会が訪れた際、当地区に楽しみを感じる気持ちをもち、その若者達を暖かく迎えらるるような娯楽と活力ある地域づくりの手助けができないか？と思うのです。

2年間、活動を続けています。役員や会員の皆さんから心強く励まされたり、御協力を頂き私自身、大変意味深い活動をさせて頂いていると実感しています。私の地域における活動は始まったばかりで小さいものです。PTA活動で学校運営サポートや、子供会活動での学校外子供育成などの取り組みにより、そこに人々が集い楽しみながら共に活動し、その輪が広がり、この津野町の未来に魅力に満ちた光輝くものを存在させる事が出来たのならば素敵な事だと思っております。